

PHP

©PHP研究所 2015
平成27年3月10日発行
(毎月1回10日発行)第803号
昭和22年5月19日
第三種郵便物認可

No.803
定価205円

4

特集

もう一度、 会いたくなる人

◎山田太一、井ノ原快彦(タレント) **特別企画** あやとりを楽しむ





花の季節は、

人それぞれの

素直な門出すなお かどの季節である。

そしてこの素直さが、

いつまでも持ちつづけられるよう

祈いのりたい思いに立つ季節でもある。

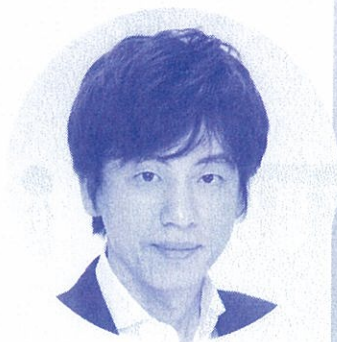
写真…清水茂

☆姉妹誌として、月刊誌『PHPスペシャル』、『PHPのびのび子育て』、『PHPくらしラク〜る♪』を発売しています。

PHPとは?
ピーエイチピー

PHP 研究所は松下幸之助によって1946年に創設されました。PHPとは、“PEACE and HAPPINESS through PROSPERITY”の頭文字で“物心両面の調和ある豊かさによって平和と幸福をもたらそう”という意味です。お互いが身も心も豊かになって、平和で幸福な生活を送る方策を、人間の本質に照らしつつ、それぞれの知恵と体験を通して提案し考えあう一つの場合、それがこの『PHP』誌です。

品質で勝負し トップシェアを目指す



株式会社北の達人コーポレーション

代表取締役社長

木下勝寿

私の起業家人生は、子どものころに「巨人の星」を見たときから始まりました。花形満の父親のように、自分も社長になりたいと考え、中学時代には「将来は自分で会社を作ろう」と意識し始めます。大学在学中に仲間とともに起業を経験し、卒業後はリクルートに就職。採用広告の営業担当として、あらゆる業種の仕事内容を見聞きし、学びました。

五年間勤めたのち独立しますが、ビジョンが明確でなかったこともあり、ほどなく行き詰まります。しかし物心ついたところからの「自

分は起業してやっていく」という思いが揺らぐことはなく、高校時代にドラマ「北の国から」を見て以来憧れていた北海道での再起を決意し、二〇〇〇年に創業を果たしました。

神戸で生まれ育った私ですが、北海道の地を踏んだときには、「自分は本来、ここに住むべき人間だった」と、運命的なものを感じました。実際、北海道は暮らしやすく、ビジネスチャンスも豊かでした。こちらで起業し、海産物などのネット通販を始めて実感したのは、全国の都府県と比べても圧倒的な「北海



道産」の強さです。

二〇〇四年ごろには競合他社が急増し、大手の参入もありました。窮地から抜け出す切り札となったのは、北海道産のビートを原料とするオリゴ糖です。当社で扱う特産品の一つでしたが、お客様の反応や喜ばれ方が他の商品とは明らかに違いました。この商品をさらに改良して、他社が真似できないような、本当にいいものだけ売っていこう——こうして私たちは、健康食品・化粧品を中心とした、独自の価値をもつ商品の通販に活路を見出し、取り組んでいくこととなったのです。

当社の商品は台湾や香港でも販売しています。台湾では北海道の人気が高く、健康志向も強いので、大変喜んでいただいています。ネットでの口コミで評判が広がり、観光で北海道を訪れた際、ドラッグストアで当社の商品を探してくださるお客様が増えたことか

ら、道内小売店への卸も新たに始めました。

今はまだ小さな会社ですが、いずれ北海道を代表する企業になりたいという夢があります。昨年の東証二部上場につき、現在は一部への早期上場と、年商百億円達成を目指しています。これまでにない商品で新しい市場を開拓し、その分野でトップシェアをとっていくのが当社の戦略。品質で評価される本物の商品でリピーターを増やし、信頼される会社として成長していきたいと願っています。

株式会社北の達人コーポレーション

●住所／札幌市北区北七条西二丁目一—二

SE札幌ビル(旧SE山京ビル)七階

●電話／〇一一(七五七)五五六七

この北海道の21世紀を拓くエクセレントリーダーが語る「シリーズ」は、土屋ホームの提供で、道内のトップ企業の経営者や、全国の有識者にご登場いただき、皆様に有益な情報をお届けするものです。

お問い合わせ TEL／〇一一(六二三)九五八〇



豊かさの人生を創造する

土屋ホーム